低い、日本の「食料の安全保
ます。また、食料を外国に依存
と安心が脅かされるという事
本の食料事情は複雑な状況に
化という流れと、健康を志向し

頻発し
れてい
高付加

発生させて
害、食料の
因があり、

料自給率が
惧されてい
の食の安全
一方で、日
化や低価格
ド化の流れ

現在、食料価格の高騰が
います。そこには、食料への投
世界的な需要増、食資源のバ
食料高価格時代は長期化すると
食料をめぐる激しい

会問題な
然災害など
われています
まり、
が危うくな
ることによ

このような研究
を求める
る大学
覚も
そこで
るシンポ
ら食料危機
ら「食料
など、消
ージ」のような
直す動きが
題ですが
や石油

さらに「フードマイレ
品へ依存する体質を見
給率の向上は喫緊の課
は、高齢化、後継者難
立たされています。
も有効なアクション
・環境を専門領域とす
り開く責任があると自
えて食料問題に関する
ウムでは、広い視野か
圏を再生する立場か
の実現に向けた方策を

幅広いか
思います。
探りたい

プログラム

第1部 アジアの食料戦略

10：30～11：30（中央図書館ライブラリーホール）

司会 山 大学大学院生物圏科学研究科教授）

○開会挨拶 政博氏（広島

○特別講演

「食料危機下における の動向 を中心に-」

江坂 宗春氏（広島大学大学院生物圏科学研究科長）

Saroj Aungsusmalin博士 （タイ、カセサート大学経済学部長）

「タイの食料輸出戦略-日本食料市場向けの輸出ビジネス

第2部 日本の食と農はどうなるのか?

13：00～14：00（サタケメモリアルホール）

司会 佐藤 清隆氏（広島大学大学院生物圏科学研究科教授）

○挨拶 浅原 利正氏（広島大学長）

○基調講演

「日本の食と農の現状とこれから」

関岡 英明氏（農林水産省中国四国農政局長）

○基調講演

「ムラは問う－中山間地域の実情を踏まえ、食と農をどう結い直す」

山城 滋氏（中国新聞社論説主幹）

第3部 里 里海・里食のフロンティアから

14：10 5（サタケメモリアルホール）

司会 氏（広島大学大学院生物圏科学研究科教授）

○「農

杉山

○「食 能化戦略と植物乳酸菌」

武 （広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授）

○「イ ー地域資源の活用と食料自給率の向上」

谷 （県立広島大学生命環境学部教授）

○「食 生を通して見る食料問題」

村 （広島大学大学院生物圏科学研究科教授）

○「広 地消で結ぶ」

廣 （広島県農業協同組合中央会）

生き残れるのか？」

（大野町漁業協同組合）

第4

「耕して天に至る島

前田 義信氏 （PO

「6次産業ネットワ

後 由美子氏（世

「地域文化をブラン

山本 正克氏（N

：関岡 英明氏

・豊町の苦悩と挑戦-」

みかんのふる里

所市民部豊市民セ

による地域づくり

6次産業推進協

消費者と生産者を "お互い様"-」

センター、北広島町）

まなみ大学地域

総合討論

40～17：30（サタケメモリアルホール）

パネラー

コーディネーター：佐藤 清隆氏

滋氏、田中 秀樹氏